



☆ 長崎バリアフリー通信 ☆ Vol 13

発行日 2012年12月27日 発行人 長崎バリアフリーサークル Ami 代表 管田多津子
〒851-2126 西彼杵郡長与町吉無田郷89-3-101 TEL / FAX (095) 887-3980



2012年12月1日(土)3度目となるAmiの冬のイベント。バリアフリー推進チャリティーイベント『ながよde冬の手作りマーケット』を長与町民文化ホール



ギャラリーにて開催しました。出店ブースは、パンやアクセサリ、布雑貨など、県内から17のお店が集合しました！今回は、多くの方にポスター配布などの宣伝にご協力頂いたり、各メディアさんのご協力を頂いたおかげで、オープン前から待ってくださるお客様もいらっ

しゃったり、家族連れや友達同士など、会場は多くのお客様で賑わいました。

そして、午後からは“エンジェルドロップス”による平田喜久代さん著書の『きくちゃんの詩』の朗読会が開催されました。力強くも優しいきくちゃんの詩に、会場に来ていた子供達が、真剣に耳を傾けている姿がとても印象的でした。



当日の会場には、NBCラジオのスキッピーのお2人も来て下さり、オープン前の会場から、生中継をして頂きました。ありがとうございました！今回は、本当にたくさんの皆様にご協力を頂きました。前日のKTN「できたてGopan」を始め、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。



12月26日(水)に皆様からお預かりした必要経費を差し引いた、協賛金と出店料で購入したテーブルセットとテーブルセットの代金を差し引いた寄付金11857円を、Amiの相談役である長与町の河野龍二議員と共に長与町役場で、吉田慎一長与町長へ直接、対面し、寄付・寄贈いたしました。町長は今後の長与町のバリアフリー化へ向け、町民に意見を聞きながら前向きに考えてくださると言うことでした。これまで、長与町役場ロビーにはソファタイプの応接セットが殆どで、テーブルタイプは1つ設置されていました。障害者や高齢者はソファタイプでは「立ちづらい」という意見を聞いた事があり、今回のテーブルセットの寄贈と言う形式にさせていただきました。



今回の寄付・寄贈に際し、ご協力くださった皆様ありがとうございました。



10月から11月にかけて、長崎新聞の『ととって』や西日本新聞でAmiの活動を取り上げていただきました。今月でAmiは結成3年となり、この年にたくさんの方にAmiの活動を知って頂く機会を頂きまして、本当に感謝いたします。

11月25日(日)には、長崎ブリックホールで開催された「自立支援セミナー～包括教育～」のシンポジウムに助言者として参加しました。私は普通校に通った立場で約6分間お話をさせていただきました。

皆様、真剣に耳を傾けて下さり、とても貴重な経験でした。

